



# ROTARY CLUB OF FUJIMI

## 富士見ロータリークラブ週報

第2145回例会 令和元年 8月 30日(金)

NO2081

【セミナー報告】

2019-9-6発行

2019~2020年度

国際ロータリー会長マーク・ダニエル・マローニー  
『ロータリーは世界をつなぐ』

第2570地区 ガバナー 鈴木秀憲  
『つなげる:未来へつなぐ 変化:変える』

【会長】石川 泉  
【副会長】尾崎 功  
【幹事】奥田功次  
【副SAA】隈川貴久男



【点鐘】 会長 石川 泉会員

【斉唱】 ロータリーソング「奉仕の理想」

【会長の時間】 会長 石川 泉会員

今年の夏は短く、朝夕は秋の気配が感じられます。その短い間に西日本では豪雨で多くの方の家屋が壊れたり、人命が失われたりと、とても残念な出来事がありました。亡くなられた方にご冥福をお祈りいたします。さて、今日はいつも何気なく歌っている「ロータリーソング」の始まりについてお話しさせて頂きたいと思っております。ロータリークラブは1905年に設立され、当初4人でのスタートでしたが、1905年の秋の夜間例会で、一時的な静寂で会話のざわめきが突然止んだ時、ハリーが突然立ち上がり、「おい、みんな歌おう」と、当時の流行歌を歌って、会を盛り上げ、それ以来、例会の合唱がロータリーの伝統になったとのこと。さらに、誕生2年目に、シカゴクラブが奉仕か親睦かで分裂寸前までになった時、幹事だったウルフR・ネッフがハリーに「このままでは分裂するから、楽しく歌うことにしたらどうだろうか」と提言し、それが毎回の例会で歌う事になり、いつしか雰囲気は改善されたそうです。一方、日本では1927年インターシティミーティングの家族会で初めてロータリーソングが歌われたようです。それから暫く、歌うことが親睦



の源と理解され、日本でも歌われるようになりました。1914年-1915年在R1会長フランクLムルホランドが、1939年(昭5年)に神戸で開催された第70地区大会でR1会長代理で出席し、「私はロータリーはあくまで世界のロータリーであって、アメリカのロータリーではないと思う。従ってアメリカナイズされるのには反対である。今、英語でロータリーソングが唄われたが、何故、日本語の歌を唄わないのか」と問い、日本語の詩では威厳がないということであったが、「そのようなことでは困る、私は各国におけるロータリークラブが、それぞれの国の風俗・習慣によって行われることを希望する」と言われたそうです。やがては日本語によるロータリーソングを求める声が高まり、1,935年に京都の地区大会で日本語ロータリーソング入選作が発表されました。第1位は「旅は道連れ、情けは人のためならず」第2位は「奉仕の理想」第3位は「平和を人の世に植え、親愛の心をはぐくむ」第4位は「我らの生業様々なれど」であり、よく開会閉会の時に唄われています。1951年に作られた「手に手つないで」は拡大と親睦の内容であり、「それでこそロータリー」は軽快なリズムにのった歌であります。そして、翌1936年2.26事件が起こります。その年、内戦が勃発したスペインではロータリーが閉鎖され、1933年8月、我が国でも軍が弾圧を加え始め、京都ロータリークラブに右翼がおしかけた時、会長の京都電灯の社長・石川芳次郎はロータリークラブはアメリカのスパイではない証として、例会で「君が代」を唄うこと、例会場に「日の丸」を掲げることを提案し、これが習慣となりました。このように、日の丸を掲揚し、君が代を唄うのは、我々の先輩達が軍の弾圧を逃れるための血のにじむような思いで発案したことであることを心にとどめなければなりません。本日はロータリーソングということでお話しさせて頂きました。

【幹事報告】幹事 奥田功次会員

- 1) 例会変更の件→  
1. 当クラブ  
9月20日(金)⇒9月8日(日)  
カントリー作戦に変更の為休会  
9月27日(金)⇒定款による例会取止
- 2) 次の書類を回覧します  
1. ロータリー国際大会 よくある質問 (FAQ)  
2. 東京臨海西RC加盟認証伝達式報告書  
3. ハイライトよねやまVOL233  
4. 米山梅吉記念館研修旅行日程表  
9月8日(日)～文智妍さん参加
5. 第1回会長幹事会議事録
6. 第2回会長幹事会  
9月25日(水)18:00～ベルゼン
7. 市民ゴルフ大会表彰式9月11日(水)  
大宮CC2Fパーティー会場
8. 鶴瀬支部鍵開催9月4日(水)午後7時～  
鶴瀬コミセン第3集会室
9. 富士見市国際友好協会より  
ふるさと祭り出店にかかるバザー品物のご提供のお願い
- 3) 第3回理事会報告は8/22の夜間例会時に回覧しましたが各自に配布・第4回目の理事会9月6日(金)例会終了後開催
- 4) 本日、例会終了後、  
第6回45周年記念実行委員会開催



【委員長報告】

○社会奉仕委員会⇒委員長 桑原福治会員  
カントリー作戦の実施について

目的 例年行っています富士見ボーイスカウトとの連携事業である地域社会貢献活動の一環としてカントリー作戦を行います。  
実施日 9月8日(日) 午後9時より  
集合 図書館脇藤棚  
ゴミ収集エリア富士見バイパス付近暑さに注意して活動しましょう。

○親睦委員会⇒委員長 齋藤 茂会員

1. 国際大会は会員12名、ご夫人10名で22名のご参加を頂いております。
2. 10月31日(木)東松山むさしRCとの合同ゴルフコンペにもご参加宜しくお願い致します。

○環境委員会⇒委員長 横田昌則会員

先日、8月4日(日)ザリガニ釣り大会は小学生19名、中学生1名、保育園・幼稚園児24名、保護者25名、大人5名、商店会2名、RC18名事務局1名の総合計95名の参加を頂き無事終了できました。有難うございました。

○会計報告と監査報告⇒会計 楠 邦治会員

横田昌則年度の収支決算及び、次年度繰越金について会計監査をしたところ、これらは適正であり、かつ妥当に処理されていると認めます。



会計 楠 邦治 監査 阿部晋一郎

【出席報告】委員長 萩原喜八郎会員

8月30日	正会員数	免除会員	出席率
会員数	44名	10名	
出席数	23名	5名	71.8%

【ニコニコBOX】副委員長 西崎哲章会員

横田昌則会員  
8月4日のザリガニ釣り大会では多くの会員に参加頂きありがとうございました。初めてのザリガニ釣りで心配しましたが大成功でした。  
柳田政男会員  
ザリガニ釣り、ありがとうございました。  
野崎秀一会員  
隈川会員、先日はありがとうございました。  
桑原福治会員  
社会奉仕委員会の炉辺会合に関係者のご出席を頂き、ありがとうございました。  
島田敏郎会員  
先日、元交換奨学生のユズが来日されホストファミリーで会食をしました。皆様によろしくということでお土産をいただきました。召し上がってください。  
山城 盛会員  
誕生祝をありがとうございました。  
楠 邦治、星野信吾、山城 盛会員  
前回、欠席しました。  
松本伸一郎会員  
遅刻しました。  
楠 邦治会員  
早退いたします。 本日合計¥13,000

【セミナー報告】

○第1回目R財団セミナー報告  
委員長 吉原孝好会員

8月17日(土)国立女性教育会館  
富士見RCからは石川会長及び私が参加を致しました。まず始めに鈴木ガバナーからご挨拶がありました。ご挨拶の内容はクラブに戻ったあとの報告については参加してきましたという報告ではなく、ぜひセミナーの内容を報告



していただきたいというものでした。  
 続きまして、第1地域ポリオ根絶コーディネーター兼ポール・ハリス・ソサエティ地区コーディネーター高柳パストガバナーからポール・ハリス・ソサエティへの入会案内がありました。ポール・ハリス・ソサエティとは、毎年1000ドル以上を寄付する意志をロータリー財団に表明された方々のための認証プログラムであります。

続きまして、足利東ロータリークラブ所属・第1地域地域コーディネーターEMGA・恒久基金大口寄付アドバイザー中谷研一様から「ロータリー財団と国際奉仕」と題して講演がありました。講演では、ロータリー財団の使命とロータリー財団への寄付のお願いの話がされました。中谷研一様は現在レベル4のメジャードナーであり、アーチ・クラフ・ソサエティに申請中でもあるとのことでした。

アーチ・クラフ・ソサエティは累計寄付の合計が25万ドルに達している方々のための認証プログラムであります。

続きまして、ロータリー財団委員会茂木委員長からロータリー財団委員会活動方針について説明がありました。最初にロータリー財団セミナーの目的について「セミナーの目的はロータリアンが財団プログラムについて学び、財団に積極的に参加し、財団を支援する意欲を高めることである」と話されました。

次に、本年度の変更点として、2019年4月1日から「ロータリー災害救援基金」が新たに設置されたこと、グローバル補助金を利用して台湾南部の村で暮らす人々のもとを医療チームが巡回する車両を寄贈するプロジェクトに参加することになったということ、11月3日の日本スリーデーマーチでの10kmウォーキングにEND POLIO NOWとプリントされた真っ赤なTシャツを着て参加し、エンドポリオキャンペーンを行うということで100人を超える参加者をお願いしたいということをお話されました。エンドポリオキャンペーンについては1クラブ最低1名以上の参加をお願いしたいとのことですので参加できる方は宜しくお願い致します。

続きまして、報告事項に入り、2017-18年度派遣地区補助金奨学生活動報告と2020-21年度派遣地区補助金奨学候補生の自己紹介があり、そのあと続いて、2018-19年度クラブ別寄付報告と2019-20年度地区補助金の配分状況について報告がありました。2018-19年度クラブ別寄付については、各クラブに年次基金の目標一人当たり150ドル以上の達成をお願いされておりましたが富士見RCは119.05ドルと目標には達していませんでした。

次に2019-20年度地区補助金については、28クラブに対して8月13・14日に振り込みが完了したとの事でした。富士見RCは「すわの森木道整備事業」として1000ドルの配分を受ける事ができました。議題についてはこれで終了し、最後に鈴木ガバナーから講評がありました。講評の内容は「本日の説明内容は

とてもわかりやすく良かった。また各クラブにおかれましてはロータリー財団の各種補助金を有効に使って頂きたい」というものでした。

○国際奉仕委員会セミナー報告

会長 石川 泉会員

8月11日(日)紫雲閣にてセミナーが開かれました。ガバナー挨拶の後、国際奉仕委員会の活動と事業について委員長の梅澤茂様の報告と、今泉ビルマ奨学会の話に続き、奨学会を立ち上げた川越ロータリークラブの今泉清司PDGから奨学会についての話がありました。

アジア太平洋戦争中、約19万人の日本兵が命を落としたビルマ(現ミャンマー)でインパール作戦に従事し、「生きて帰って申し訳ない」という思いをずーっと抱いてきた。故郷の新潟に復員、農家の次男坊に居場所はなく、埼玉県に入植し荒れ野を開墾した。牛一頭から始めた酪農が軌道に乗り、その後ゴルフ練習場等を経営した。

1989年ビルマ奨学会を立ち上げたが、一家の総収入をつぎ込まなくてはならず、家族の反対を押し切ったの出発だった。設立のきっかけは、慰霊の為に現地を訪れた際、戦争中に食料や家畜を調達し田畑を踏み荒らしたことで、石を投げられても仕方ないと覚悟していたが、行く先々で一緒に手を合わせ温かく迎えてくれる人達がいたことに、「何としても恩返しを」と心に決めた。日本に来たミャンマー人留学生を毎年10人選び、月4万円を2年間支給した。その数は約20年で178人。奨学会はその後現地の学生を支援する形になり、今も資金援助を続けている。現在95歳になり、総額も2億を超えた。「かけた情けは水に流して、受けた恩は心に刻む」、最も大切にしている人生訓。

その後、全体が3班に分かれて、国際奉仕についての討議がなされ、「アジア諸国では奉仕をすることがあまり無くなってきているのではないか」「地区が司令塔となって情報を伝えてくれるとよいのではないか」という意見や、「米山及び財団留学生の協力を得て、現地の情報を生かしていく事も大事である」等の意見が出ました。又、国際奉仕をすることで若い人の入会を促すことにつながる等の活発な意見が出て終了致しました。

【点 鐘】 会長 石川 泉会員

第2144回例会 令和元年 8月 22日(木)

【新会員歓迎ゴルフ大会と夜間例会】

【会 長】石川 泉 【副会長】尾崎 功  
 【幹 事】奥田功次 【副 SAA】吉原孝好

【点 鐘】 直前会長 横田昌則会員

【会長の時間】 直前会長 横田昌則会員

本日は、新会員のゴルフコンペにご参加の会員の方は早朝よりお疲れさまでした。



【幹事報告】 幹事 奥田功次会員

- 1) 例会変更の件  
 8月23日(金)⇒移動例会にて休会  
 9月20日(金)⇒9月8日(日)カントリー作戦に変更  
 9:15集合 図書館脇藤棚の下
- 2) 次の書類を回覧します  
 1. 第3回目理事会報告  
 3) 45周年記念実行委員会開催8月23日(金)  
 13:30～例会場
- 4) 第4回目理事会は第2週が公式訪問のため  
 9月6日(金) 例会終了後に変更

【ニコニコBOX】 委員長 萩原喜八郎会員

石川 泉会員  
 申し訳ありません、遅刻しました。  
 本日出席会員よりいただいております。  
 齋藤 茂会員  
 家内の誕生祝有難う 本日合計 ￥25,000  
 ＊出席は100%です。

【点 鐘】 会長 石川 泉会員

懇親会 司会 親睦委員長 齋藤 茂会員

開会の言葉 会長 石川 泉会員

乾杯

野崎秀一会員



ゴルフ発表 於：太平洋クラブ江南コース

優勝 齋藤 茂

準優勝 竹内英明

3位 島田敏郎

新入会員紹介

涌井英樹会員

斎藤信夫会員



押田英之会員



締め 坂本元彦会員

閉会のことば 幹事 奥田功次会員

例会日	毎週金曜日
時 間	12:30～13:30
事務所	〒354-0022 富士見市山室2-10-10 島田ビル201号
電 話	049-251-6596 FAX049-252-3848
例会場	島田ビル1F
Eメール	fujimi-rc@nifty.com

会報・IT委員会	週報担当:長根章浩
委員長:長根章浩	副委員長:森田仁一
委員:栗原 平 浅見隆広 涌井英樹 斎藤信夫	